

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 慶應義塾大学薬学部生化学講座

准教授 金 倫基 先生

2. 演 題 腸内細菌叢の構成異常と疾患

－腸内細菌を標的とした創薬の可能性－

3. 日 時 平成29年7月21日(金)17時30分～19時30分

4. 場 所 M&D タワー8 階 共用セミナー室 10

5. 要 旨

近年、次世代シーケンサーやオミックスなどといった分子生物学的解析技術の進歩により、腸内細菌叢(そう)の組成や代謝産物をより詳細に知ることができるようになった。その結果、腸内細菌叢が人の健康や疾患に深く関連していることが明らかにされつつある。さらに、腸内細菌叢を創薬ターゲットとする動きが活発になり、欧米では多くの製薬会社やバイオベンチャーが開発に乗りだしている。そこで本講義では腸内細菌叢の機能と創薬の可能性について最新の知見と筆者の考えを交えながら解説したい。

連絡先: 鈴木 敏彦 (細菌感染制御学分野 内線 4165)